

# 第 1 2 3 期

## 決 算 公 告

（自 2019年 4月 1日）  
（至 2020年 3月 31日）

- ・ 貸借対照表
- ・ 損益計算書
- ・ 株主資本等変動計算書

日鉄精密加工株式会社

## 貸借対照表

2020年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	<b>7,057,555</b>	<b>流動負債</b>	<b>2,930,345</b>
現金及び預金	7,181	支払手形	380,502
受取手形	6,138	電子記録債務	680,569
電子記録債権	90,423	買掛金	350,950
売掛金	1,553,441	未払金	509,865
製品	68,852	未払法人税等	75,843
原材料	554,224	未払消費税	92,701
仕掛品	559,570	前受金	1,737
貯蔵品	325,378	預り金	15,259
前払費用	29,160	設備関係債務	587,668
短期貸付金	2,085	賞与引当金	235,246
未収入金	26,542	<b>固定負債</b>	<b>1,962,893</b>
預け金	3,834,556	役員退職慰労引当金	26,922
<b>固定資産</b>	<b>9,924,059</b>	土地再評価に係る繰延税金負債	1,935,971
<b>有形固定資産</b>	<b>9,524,259</b>	<b>負債合計</b>	<b>4,893,239</b>
建物	552,503	<b>(純資産の部)</b>	
構築物	155,411	<b>株主資本</b>	<b>7,648,742</b>
機械及び装置	2,019,305	資本金	300,000
車両運搬具	5,875	資本剰余金	200,000
工具器具備品	104,371	その他資本剰余金	200,000
土地	6,335,404	<b>利益剰余金</b>	<b>7,148,742</b>
建設仮勘定	351,387	利益準備金	125,000
<b>無形固定資産</b>	<b>471</b>	その他利益剰余金	7,023,742
ソフトウェア	471	別途積立金	4,050,000
<b>投資その他の資産</b>	<b>399,327</b>	繰越利益剰余金	2,973,742
投資有価証券	196,408	<b>評価・換算差額等</b>	<b>4,439,633</b>
長期貸付金	1,986	その他有価証券評価差額金	48,901
前払年金費用	168,367	土地再評価差額金	4,390,731
繰延税金資産	25,923	<b>純資産合計</b>	<b>12,088,375</b>
その他	6,641	<b>負債・純資産合計</b>	<b>16,981,614</b>
<b>資産合計</b>	<b>16,981,614</b>		

## 損益計算書

自 2019年4月1日 至 2020年3月31日

(単位：千円)

科 目	金 額	
売上高		9,119,770
売上原価		7,102,787
売上総利益		2,016,982
販売費及び一般管理費		591,836
営業利益		1,425,146
営業外収益		
受取利息	2,398	
受取配当金	4,100	
受取賃貸料	32,916	
その他	8,263	47,678
営業外費用		
固定資産廃却損	11,447	
その他	1,543	12,991
経常利益		1,459,833
税引前当期純利益		1,459,833
法人税、住民税及び事業税	423,259	
法人税等調整額	17,869	441,129
当期純利益		1,018,704

## 株主資本等変動計算書

自 2019年4月1日 至 2020年3月31日

(単位：千円)

	株主資本							株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益 剰余金 合計	
		その他資本 剰余金	資本 剰余金 合計		その他利益剰余金			
					別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	300,000	200,000	200,000	125,000	4,050,000	2,332,950	6,507,950	7,007,950
当期変動額								
剰余金の配当						△ 377,912	△ 377,912	△ 377,912
当期純利益						1,018,704	1,018,704	1,018,704
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	640,792	640,792	640,792
当期末残高	300,000	200,000	200,000	125,000	4,050,000	2,973,742	7,148,742	7,648,742

(単位：千円)

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証 券評価 差額金	土地再評価 差額金	評価・ 換算 差額等 合計	
当期首残高	69,877	4,390,731	4,460,609	11,468,559
当期変動額				
剰余金の配当				△ 377,912
当期純利益				1,018,704
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△ 20,975		△ 20,975	△ 20,975
当期変動額合計	△ 20,975	—	△ 20,975	533,989
当期末残高	48,901	4,390,731	4,439,633	12,088,375

## I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### 1. 資産の評価基準及び評価方法

#### ① 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

市場価格のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法  
(評価差額は全部純資産直入法により処理し、  
売却原価は移動平均法により算定)

#### ② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

製品、仕掛品

個別法による原価法  
(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)

原材料

移動平均法による原価法  
(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)

貯蔵品

移動平均法による原価法  
(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)

### 2. 固定資産の減価償却の方法

#### ① 有形固定資産

定率法  
ただし、建物（建物附属設備を除く）並びに  
2016年4月1日以降に取得した建物附属設備  
及び構築物は定額法であります。

#### ② 無形固定資産

定額法

### 3. 引当金の計上基準

#### ① 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上  
しております。

#### ② 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職  
給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。  
過去勤務費用は、各事業年度の発生時における従業員の平均  
残存勤務期間以内の一定の年数（10年）にわたり定額法によ  
り費用処理しております。  
数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の  
平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法に  
より按分した額を、それぞれ発生翌事業年度から費用処理  
しております。

#### ③ 役員退職慰労引当金

役員に対する退職慰労金の支払いに備えるため、内規に基づく  
期末要支給額を計上しております。

### 4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

#### ① 消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

#### ② 日本製鉄株式会社を連結親法人とする連結納税制度の適用を受けております。

## II. 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 12,385,157千円
2. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務
 

短期金銭債権	4,440,215千円
短期金銭債務	315,959千円

### 3. 土地の再評価

「土地の再評価に関する法律」(平成10年(1998年)3月31日公布法律第34号)に基づき、事業用土地の再評価を行い、当該評価差額に係る税金相当額を「土地再評価に係る繰延税金負債」として負債の部に計上し、これを控除した金額を「土地再評価差額金」として純資産の部に計上しております。

#### 再評価の方法

「土地の再評価に関する法律施行令」(平成10年(1998年)3月31日公布政令第119号)第2条4号に定める地価税の計算のために公表された方法により算定した価額に合理的な調整を行う方法によっております。

再評価を行った年月日 平成14年(2002年)3月31日  
 再評価を行った土地の当事業年度末における時価と  
 再評価後の帳簿価額との差額  $\Delta$ 2,567,205千円

## III. 損益計算書に関する注記

1. 関係会社との取引高
 

営業取引による取引高	
売上高	6,311,527千円
その他の営業取引高	2,068千円
営業取引以外の取引による取引高	
受取利息	2,375千円

## IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式の数 普通株式 9,740,000株

### 2. 剰余金の配当

#### ① 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2019年6月29日 定時株主総会	普通株式	377,912	38.8	2019年 3月31日	2019年 7月1日

#### ② 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの(予定)

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2020年6月30日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	509,304	52.29	2020年 3月31日	2020年 7月1日

## V. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因は、賞与引当金等であり、繰延税金負債の発生の主な原因は、土地再評価差額金、前払年金費用等であります。

## VI. 金融商品に関する注記

### 1. 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定しております。

受取手形及び売掛金に係る顧客の信用リスクは、与信管理規程に沿ってリスク低減を図っております。また、投資有価証券は株式であり、上場株式については四半期ごとに時価の把握を行っております。

### 2. 金融商品の時価等に関する事項

2020年3月31日（当事業年度末日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次の通りであります。

（単位：千円）

	貸借対照表 計上額(*)	時価(*)	差額
① 現金及び預金	7,181	7,181	—
② 受取手形・電子記録債権 及び売掛金	1,650,003	1,650,003	—
③ 未収入金	26,542	26,542	—
④ 預け金	3,834,556	3,834,556	—
⑤ 投資有価証券 その他有価証券	196,408	196,408	—
⑥ 支払手形・電子記録債務 及び買掛金	(1,412,022)	(1,412,022)	—
⑦ 未払金	(509,865)	(509,865)	—
⑧ 設備関係債務	(587,668)	(587,668)	—

(\*) 負債に計上されているものについては、( )で示しております。

(注) 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

- ① 現金及び預金、② 受取手形・電子記録債権及び売掛金、③ 未収入金、並びに④ 預け金  
これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。
- ⑤ 投資有価証券  
これらの時価について、株式は取引所の価格によっております。
- ⑥ 支払手形・電子記録債務及び買掛金、⑦ 未払金、並びに⑧ 設備関係債務  
これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

Ⅶ. 関連当事者との取引に関する注記

1. 親会社及び法人主要株主等

(単位：千円)

種類	会社等の名称	議決権等の 所有 (被所有)割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	日本製鉄 株式会社	被所有 直接100%	当社製品の 製造販売 資金の預託	油井管継手の 製造販売等(注1)	6,311,527	売掛金	605,659
				資金の預入 利息の受取(注2)	3,601,110 2,375	預け金	3,834,556

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 油井管継手の製造販売等については、市場の実勢価格並びに当社が提示する希望価格をもとに、交渉の上、決定しております。

(注2) 資金の預入は、日本製鉄グループ内におけるCMS（キャッシュ・マネジメント・システム）利用によるもので、当社と日本製鉄株式会社との間で、基本契約を締結しております。また、利息の受取に関しては同取引に伴うもので、利息の利率は市場金利を勘案して決定しております。

なお、資金の預入の取引金額は、期中平均残高を記載しております。

(注3) 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

Ⅷ. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額 1,241円10銭

1株当たり当期純利益 104円58銭

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。